2026年度『らいてうの家』20周年記念公演

上田市文化支援事業

≫平塚らいてうの魂と宇宙を体験せよ≪
今だからこそ響く
平塚らいてうが描いた世界～人間性と世界平和の旅

音楽詩「雷鳥の歌」

2026年10月3日（土）
14:00開演（開場13:30）
サントミューゼ小ホール
入場料：1,000円

プロローグ
～若き友よ～（雷鳥）誕生
春：魂の覚醒
夏：青鞜のきらめき
秋：今と未来の愛を選択
冬：世界の民
エピローグ
～無限生成～
上演時間～70分～

歌と踊り Emme
歌・演奏・朗読

演奏　松本MOCO
作曲・ピアノ演奏

朗読　長野里美
語り芝居・朗読・歌

主催：上田真田平塚らいてうの会　　後援：上田市・NPO法人平塚らいてうの会
制作：　総合音楽プロデュース流星

問い合わせ
らいてうの家：TEL/FAX　0268-74-1385　上田真田平塚らいてうの会担当：金子　070-2678-6614
NPO法人平塚らいてうの会：TEL/FAX　03-3818-8626

2026 年度『らいてうの家』20 周年記念公演　**音楽詩「雷鳥の歌」**

長野里美（朗読）

神奈川県出身、早稲田大学文学部在学中から劇団第三舞台に所属、殆どの作品に出演する。シェイクスピア 作品にも多数出演。1995 年度文化庁芸術家在外研修員として一年間ロンドンに留学。2023 年第三十回読売演劇大賞 優秀女優賞を受賞。映像・ドラマにも出演多数。NHK 大河ドラマ「真田丸」連続テレビ小説「ちむどんとどん」 TBS「ぽっかぽっか」「100 万回言えばよかった」フジテレビ「ばらかもん」「もしもこの世が舞台なら楽屋はどこにあるのだろう」ほか。映画「君の膵臓をたべたい」など。舞台ではパルコステージジ「凍える」（栗山民也演出）、「嘘と真実（まこと）」「エクウス」、2026 年 8 月に「第三舞台 2026 パレイドリア」2016 年から「真田丸」イベント多数出演のおかげで、「信州上田観光プリンセス」の称号をいただいています。HP:naganosatomi.com

Emme（歌と踊り）

3 才より日本舞踊を習い始め、16 才の時に名取りとなる。
1980 年代より、EPO、松任谷由実、今井美樹、MISIA、吉田拓郎など、多くのアーティストのコンサート、レコーディングに参加。
1999 年に東京芸術大学邦楽科長唄別科修了後、伝統音楽と、これまでに培い体験してきた音楽とがひとつに混ざりあい、独自の歌のスタイルを誕生させる。現在までオリジナルアルバム 5 作品リリース。
歌の活動のほか、企業向けボイストレーニング講師、「声のワークショップ」主宰。浅草「三社祭」公式テーマ曲の作曲、ボーカル担当。

- アイルランド大統領来日のレセプションパーティにて歌唱
- 常磐津文字兵衛リサイタル出演
- 新潟中越地震のチャリティコンサート出演　・ ALTAN 祭り出演
- スウェーデンライブ、NY ライブ他、多くのアーティストと共演
- 愛媛県内子座にてコンサート　・ 朗読劇「サド侯爵夫人」出演
- 映画「GHOST IN THE SHELL」ヴォイス参加
- コンサートミュージカル「動物会議」出演

松本 MOCO（ピアノ）

作詞・作曲・編曲家、
サウンドプロデューサー、演奏家。

早稲田大学第一文学部中退後、音楽の道に進み、音楽を通じて「共振」するコミュニティづくりを目指している。フリーランス音楽制作ディレクター時代のアルバム レコーディングやプロダクション、学校公演での子供たちとの音楽シェアリングなどの経験を生かして、総合的な音楽環境を提供することを続けている。また、世界の音楽や民俗芸能にふれて影響をうけ、音楽制作プロデューサーとして、様々なアーティストとアルバムやライブツアー、映像制作を行う。「表現は生きるチカラだ！」を合言葉に音楽コミュニティ「ウタノホシ」を率い、ケストナーの絵本にもとづいたコンサートミュージカル「動物会議」は 10 年以上継続している。10 年ほど前に「平塚らいてう自伝」や上田の「らいてうの家」に出逢い、音楽詩「雷鳥の歌」の着想を得たが、長野里美・Emme との出逢いにより 2024 年に作品として初演することができた。

問い合わせ及びチケットの申し込みは、下記のいずれかに、ご連絡ください。
当日受付で代金と引換えにチケットをお渡しいたします。
らいてうの家：TEL/FAX　0268-74-1385　上田真田平塚らいてうの会担当：金子　070-2678-6614
NPO 法人平塚らいてうの会：TEL/FAX　03-3818-8626